

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	あすとらいキャンドルハウス（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2026年 2月16日		～ 2026年 3月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2026年 2月18日		～ 2026年 2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所の環境として、外と区画され安全に遊べる庭があるので、室内での活動で外で遊んだり自然の風の中で気分転換ができること。また、夏は外に簡易プールを置き、水浴びができた。このほか、複数の公園が近くにあり、安全に移動しながら遊具を頼んだり、草花と振れることができること。	・おやつを兼ね、ホットケーキ作り、ピザ、パンを作ったりしてその制作に直接関わること。 ・長期休暇では、季節を意識した料理を作り、それをお昼に全員で食べること。（そうめん、そば、お雑煮等）	
2	・療育について保護者との連絡帳にHUGマイページにより写真を添えて利用の都度支援の報告を行っていること。	・社会資源体験として科学館、動物園など実際に触れたり、見たりする活動があること。	
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・支援のより充実のため、専門職の参画が望まれること。（看護師、言語聴覚士、心理指導等）	・児童発達支援では早い段階での療育の相談があるが、件数が少であることから専門職の採用とまでは行かないこと。	・複数の事業所を担当できる専門職の確保の検討。
2			
3			